

あのころのこと
そして、今

香南市敬老会でお話を聞かせていただきました。
皆さん、激動の時代を一生懸命に一日一日を重ねて来られた大先輩。
この節目の日に、この笑顔です。

あなたに聞きたい
伝えたい



幼稚園児の踊りに笑顔がこぼれる香我美町山北地区敬老会



横田 セイさん(野市町)
明治40年12月21日生まれ

精出して、一生懸命生きちよります。
畑仕事が生きがいやったので、75歳の
息子が作りゆう畑が気になります。今
もちょくちょく一緒に行きよります。



山崎 操さん(野市町)
明治40年4月18日生まれ

わたしはのんきやき～。種崎から手結
にお嫁に来て友だちもたくさんおったし、
浜でもよく遊んだ。縫い物が得意やったき、
頼まれよった。今は、何でもおいしく食
べられるのが一番よ！



春樹 三郎さん(夜須町)
明治42年1月31日生まれ

廻船問屋を手結で営んでいたころは、
関西汽船が港へ来ると、倉庫の荷を運び
にきてとてもにぎやかやった...。
魚釣りもようしたねえ。盆栽や花が大
好きでよく庭いじりをしよった。また花
を育ててきれいに咲かせたいのう。



南 梅子さん(吉川町)
大正9年2月29日生まれ

今年の夏は、息子が作ったスイカを
たくさん食べました。
桜づつみ公園の桜は以前、老人クラ
ブのみんなで植樹したものなので、き
れいに咲くのが楽しみです。



「喜」の字が「七十七」に見えることから
数え年77歳。

野崎 芳雄さん(赤岡町)
昭和5年11月9日生まれ

7年前に赤岡に帰ってきて、のんびり
過ごしています。やはり、魚がおいしい
し空気もきれいです。
健診は必ず受けることと、30年前か
ら自分で続けてきた指圧が、健康の秘
けつです。

百歳
明治、大正、昭和、平成と移りゆく時代の中で
一世紀

「百」の字の一をとると「白」になることから
数え年99歳

「米」の字を分解すると「八十八」となることから
数え年88歳

香南市75歳以上の人口

	75歳～99歳	100歳以上	合計
男	1,730人	4人	1,734人
女	3,130人	11人	3,141人
計	4,860人	15人	4,875人

(平成19年9月14日現在)

香南市の 敬老会 敬老の日

一九四七年(昭和22年)、兵庫県の村長が、お年寄りの知
恵を借りて村づくりをしよう」と始まった敬老会が、敬老
の日」の起源。
農閑期で気候も良い九月中旬に日を定め、敬老会は全
国に広がり一九六六年(昭和41年)、敬老の日」は国民の
祝日に定められました。

9月17日の敬老の日に合わせて、
15日(土)、香南市敬老会」が、のいち
ふれあいセンターで行われました。
長寿を祝い、市内の77歳・88歳・99
歳・100歳以上の人が招待され、約140人
が来場。大正琴の音色で奏でられる
懐かしいメロデーやジュニアオー
ケストラのかわいい演奏に顔をほこ
るばせていました。
100歳を迎えた人には、内閣総理大
臣から表彰状と記念品が贈られ、市
長から手渡されました。

